

報道関係者 各位

2023年1月18日

オプテックス株式会社

(東証プライム上場 オプテックスグループ)

**ハードな屋外環境に対応する「ソーラー式センサー照明」を新発売  
～津波避難タワーなどで採用される LC-2000 シリーズをグレードアップ～**

オプテックス株式会社（本社：滋賀県大津市、代表取締役社長:上村 透、以下「オプテックス」）は、2023年1月18日に屋外用センサー調光型照明「LC-2000LU」及びソーラーバッテリーユニット「LC-SBU」（以下、**LC-2000LU**）の販売を開始いたしました。

**LC-2000LU** は前モデルの発売から10年の節目を迎え、ソーラーバッテリーユニットの拡張性の追加や耐塩害性能を向上させるなど大幅にスペックを強化いたしました。今後3年で3,000台の販売を目指すとともに、脱炭素社会の実現に貢献します。



■開発の背景

2013年発売のLC-2000は、オプテックスの強みである赤外線の人感センサーを活用し電力消費を効率化。小型・軽量化を実現したことで一般的なソーラー照明が抱えるコスト面や施工性の課題を解決できるものとして評価いただき、津波避難タワーや電源の無い駐車場などで多数採用されてきました。

**LC-2000LU** は耐環境性能やメンテナンス性を向上させる狙いで新たに開発いたしました。

●一般的なソーラー照明とソーラー式センサー照明の違い

一般的なソーラー照明は夜間常時点灯させるため、ソーラーパネルやバッテリーが大型化します。対して小型・軽量化した **LC-2000LU** は約1/3\*のコストでご導入いただけます。

一般的なソーラー照明	外観	ソーラー式センサー照明 調光タイプ
 大型		 小型
700~1700lm	明るさ	最大2000lm
夜間常時100%点灯	点灯動作	センサー調光
5日前後	無日照時点灯可能期間	5日前後(ほんのり点灯:入、検知点灯時間10秒、点灯回数 100回 / 日)
約40~120kg	重量	約8.3kg
不可	ソーラーバッテリーユニットの分離設置	最長25mまで
基礎工事が必要	施工	既設のポールや壁面に後付け可能
2日~	工期	2時間~

\*自社調べ。上表は一般的なソーラー照明の特長を記したもので、特定機種との比較ではありません。

■主なスペックアップのポイント

LC-2000LU はソーラーバッテリーユニットが3基まで増設可能で、人通りが多いロードサイド店舗や郊外の通学路での使用時にも十分な蓄電量を確保できるようになりました。また重耐塩仕様になり、海に隣接した地域での設置に対応します。

ポイント	新モデル LC-2000LU	現行モデル LC-2000
ソーラーバッテリーユニット 接続可能数	3基	1基
耐塩害仕様	重耐塩	耐塩
バッテリー交換推奨目安*	約10年	約6年
バッテリー交換	現地交換可	持ち込み修理

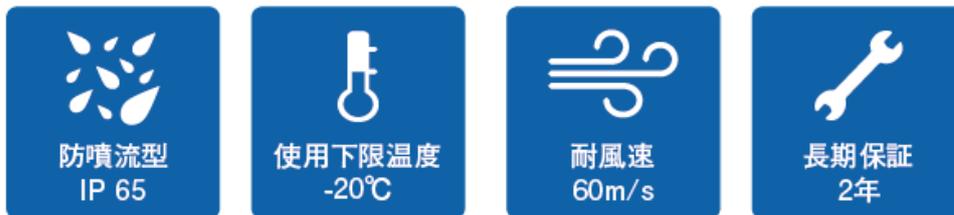


ユニット増設例

\*使用条件によって異なります。

■その他の特長

集中豪雨や強風、低温に対応。-20℃の低温環境でも照明だけでなくソーラー充電も機能します。



詳しい製品仕様はこちら：[https://www.optex.co.jp/products/motion-sensor-light/solar/lc-2000lu\\_lc-sbu.html](https://www.optex.co.jp/products/motion-sensor-light/solar/lc-2000lu_lc-sbu.html)

■想定使用シーンとCO<sub>2</sub>排出削減効果

特に電源が取れない通学路や駐車場などに最適です。また屋外照明は未だLED化されていない箇所も多く存在しており、LC-2000LUへの切り替えで効率的に使用時のCO<sub>2</sub>排出を削減いただけます。



●避難所



●通学路



●駐車場



オプテックスは今後もセンサーを通じたビジネスであらゆる社会課題を解決し、世界中の皆様へ安全・安心・快適な暮らしを提供してまいります。

■本件に関するお問い合わせ■

オプテックス株式会社 広報・販促課 蔭山、岡井

e-mail：[oj-pr@optex.co.jp](mailto:oj-pr@optex.co.jp)

URL：[www.optex.co.jp/](http://www.optex.co.jp/)